

# HARLEM

November 1999 11

## SPIT'EM OUT! "It's absolutely RAW"

-This paper gives y'all hip hop headz the real words from the real scene...-

CONTENTS OF NOVEMBER 1999

<b>SPECIAL INTERVIEW</b> "DJ WATARAI" page 01	<b>EVENTS SCHEDULE</b> - November '99 page 02	<b>RECOMMENDED EVENTS</b> page 03	<b>EVENT REPORT</b> - '99.9.22 Asahi shinbun Hip Hop Journey "Da Cypher" Party vol.3 - '99.10.10 GERARD presents "club-G" "HARLEM Autumn Festa '99" page 04	<b>LOUNGE ANGELO</b> - Information <b>HARLEM SHUTOUT</b> - Information <b>ROCK THE CITY</b> - Free Graffiti Art Edited by Yas 5/UBG page 05	<b>DISCS FILE</b> - Selected by HomeBass Records <b>FROM OVERSEAS</b> - Reported by Sven Fortman (Berlin) <b>COLUMN</b> - Written by ZEUS page 06	<b>SYOGYO-MUJO-NO-HIBIKI-ARI</b> - by Maki the Magic <b>"H" PEOPLES</b> - Snap Pics in 10th. Oct <b>SHOW</b> - Presented by Canser <b>Mo' Info</b> Voice & Present page 07	<b>Guntez Records</b> - Complete The Guntez Records GUNCO-002 page 08
---	---	--------------------------------------	--	--	---	--	--

# Special Interview DJ WATARAI

Every Tuesday in HARLEM と言えば「HONEY DIP」!! 今回登場するのは「HONEY DIP」の看板DJであるHASEBE & WATARAIの一人、DJ WATARAI。クラブDJだけではなく、プロデューサーとしての一面を持つ彼に「HONEY DIP」やアーティストとしてのスタンスを語ってもらった。

●もともと、DJをやろうと考えたきっかけは何だったんですか?  
中学生の時、友達の家でDJをやって、それを見てからですね。それまでは僕はずっとピアノをやっていたんですけど、その友達の家に行くとその友達の兄貴がターンテーブルをいじっているのを見て、かっこいい、これだ!! と思って。ピアノ弾いてる場合じゃないって(笑)。それに、それまではHIP HOPとかも全然聴いたことがなくて、ビルボードとかBEST HIT U.S.Aとかで当時流行っていた、そうですね... 例えばカイリー・ミノーグとかバナナラマとかそういうのを聴いてましたね。

●HONEY DIPでも、最初の頃は色々かけてましたよね?  
そうですね、ドナ・サマーとか(笑)。さすがに今かけたら引かなくて思っただけですね。

●そういう意味では、HONEY DIPを始めてから現在に至るまで、HONEY DIP、WATARAIさん自身も、様々な意味で変化を遂げていると思いますが、その辺についてはどのようにお考えですか?  
始めた頃は最初50人位しかなくて、遊びに来る人も知り合いばかりで、まあ和気藹々という感じでやってたんですけど、そうですね、HASEBE君がソロのアルバムを出した頃からだんだんお客さんも増えてきて「仕事」として意識し始めましたね。それまでは結構自分の好きな曲をかけたりしてたんですけど、HASEBE君も僕自身も外での活動が増えてきて知名度が上がってくると、そういった情報に引っ張られてくるお客さんが増えてきて、で、そういうお客さんというのは来る前からある種の期待をもって来るんじゃないですか。そうすると、たまにハウスとかブレイクビーツとかをかけたりますと逆に引かれたりして、僕からすれば何でこの曲で引かだって感じなんですけど(笑)。そういう意味では以前とは選曲も変わってきましたね。でも最近では、あえてそういう曲をかけたりしますが、まあ、クラブ本来の姿というか、カッコイイ音で踊るっていう素直な楽しみ方がもっとあっていいと思いますけどね。

●HONEY DIPでクラブDJとしてプレイする反面、プロデューサーとしてのDJ WATARAIという一面もあります。最初に手掛けた作品というのは何ですか?  
最初は、シスコの4曲入りのインストですかね、自分1人

でプロデュースしたというのは、それから、GORE-TEXとかOSUMIとかやって、その間にMISIAとかも手掛けて。MISIAをやってからですね、歌ものが増えてきたのは。

●手掛けたアーティストの顔ぶれを見ると非常に幅広いですが、今後WATARAIさんの方から一緒に仕事をしたいと思うアーティスト、又はこういう感じの人だったらやりたい、というのはありますか?  
そうですね、まあ今まで結構一線で作っている人達とコラボレートの出来たんで、「特にこの人」というのはないんですけど、制作の仕事をするようになって3年位ですけど、その間に日本のラッパーとかシンガーと一緒にやってきて、その都度色々勉強させてもらって、ある程度はそのやり方とか作り方のノウハウみたいなものが自分の中では見えて来ていて、そういう意味ではアメリカのラッパーとかシンガーとかと一緒にやってみたいですね。やっぱり英語になると、ラップにする歌にするそのやり方とかトラックとのなじみ方も全然違うし、まあ早い話がシンガーにこっちが引っ張られるっていうのは今まであまりなかったんですけど、逆にこっちが引っ張られてしまう様な状況でやってみたいっていうのはあって、そうすると海外のアーティストになっていきますけど、日本のアーティストは、自分達でしっかりとビジョンをもって、それはそれで僕が引っ張られる部分もあるんですけど、そうなるよりもミックスの場とかで、特に話し合う事がないんで、それが海外のアーティストになると、その素材、例えばコーラスを聞いたりしただけで、ああこの部分はこうしよう、なんてイメージが広がったりするんですけど、日本のアーティストにはそういうのは少ないんで、その素材的な部分で、海外の人とやってみたいと思いますね。

●ちなみにDJの仕事以外の時は何をしていますか?  
基本的には寝てます!! (笑)。何もせずにボケっとするのは結構得意なんで。後はDJの仕事をしてない時は、今は学生もしてるんで、学校に行ったりとかですね。一応自分的にはDJも学校の方もやれるところまでバランスをとってやって、それで、これは無理だ、って思ったらそこで考えようかなって感じですね。

●制作の面では、来年、GUNTEZ RECORDSからコンピレーションアルバムをリリース予定ですが?



DJ WATARAI PRESENTS V.A. (コンピレーションCD)  
あくまでもHIP HOPをベースにしたトラックメイキングを行うも、様々なジャンルに精通するクリエイター達によるインストメンタルを基本としたコンピレーションアルバム。  
・参加予定アーティスト: DJ WATARAI, Dev-Large (BUDDHA BRAND), FORCE OF NATURE (KZA & DJ KENT), TSUCHIE (SHAKKA ZOMBIE), 佐藤強志 (THE ROOM) etc... ※他にも大物クリエイターを予定!

最初は別にコンピレーションというわけではなく、ソロアルバムという話もあったんですけど、それではちょっとヒネリがないって事で、「じゃあコンピレーションにしよう」と始まりはこんな感じでした。

●最後に、HONEY DIPを含め今後の豊富を。  
基本的には現状維持ですが、HIP HOPを中心に置きながらも様々なジャンルを取り込んでいきたいですね。例えば、普段はハウスのクラブとかに行ってる人でも、僕がまわっている時には楽しめるような。音楽のジャンルにとらわれずに、幅広い意味でのダンスミュージックというものに取り組んでいきたいですね。

クラブDJ、そしてProducerとしてのDJ WATARAI、その両面を含めジャンルにとらわれず常に何か新しいものを創ろうという姿勢に、我々は期待せずにはられない。今後のDJ WATARAIの活動には、是非注目していきたい。

DJ MASTERKEYによるHARLEMのMIX CDがついに登場!

# HARLEM

MIXED BY DJ MASTERKEY

収録アーティスト  
TLC, TONI BRAXTON, FAITH EVANS,  
CAMP LO, USHER, NEXT, SWV,  
JAY-Z, THE LOX, 112, ETC.

NOW ON SALE  
BVCP-21064 ¥2,548 (TAX INCL.)

●DJ MASTERKEYのラジオ・プログラムもインターFMにて好評放送中!  
DJ MASTERKEY JUMPIN' OFF SATURDAY 76.1MHz InterFM

N.Y. アンダーグラウンド・ヒップホップ最高峰レーベル  
「Fondle'Em Records」が遂に日本上陸!!

Compilation Album  
**WORLD OF FONDLE'EM [V.A.]**  
GUNCD-1005 2,835yen -tax in-

Featuring Artists Are...  
**J-TREDS**  
**THE ARSONISTS**  
**M.F. GRIMM**  
**CAGE**  
**THE CENOBITES**  
and More!!

'99.20th. November On Sale !!

NOW ON SALE!  
12inch Single  
**J-TREDS/Praise Due**  
~INDOPEPSYCHICS REMIX~  
GUNLP-1008 1,365yen -tax in-  
From The Upcoming Full Album  
(World of Fondle'Em)

**Guntez Records**  
GANTZ RECORDS  
東京都渋谷区盤谷前2-8 ユニオンスクエアビル 3F 〒150-0032  
TEL. 03-3496-2577 FAX. 03-3496-2578